

ハプスブルク帝国領ガリツィアのイディッシュ語ユダヤ人問題に関する史料的研究

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-02-19 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: Nomura, Mari メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00060459

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



[◀ Back to previous page](#)

ハプスブルク帝国領ガリツィアのイディッシュ語ユダヤ人問題に関する史料的研究

Research Project

Project/Area Number	13871048
Research Category	Grant-in-Aid for Exploratory Research
Allocation Type	Single-year Grants
Research Field	History of Europe and America
Research Institution	Kanazawa University
Principal Investigator	中沢 真理 金沢大学, 経済学部, 教授 (20164741)
Project Period (FY)	2001 - 2003
Project Status	Completed (Fiscal Year 2003)
Budget Amount *help	¥2,300,000 (Direct Cost: ¥2,300,000) Fiscal Year 2003: ¥800,000 (Direct Cost: ¥800,000) Fiscal Year 2002: ¥700,000 (Direct Cost: ¥700,000) Fiscal Year 2001: ¥800,000 (Direct Cost: ¥800,000)

All

Keywords ユダヤ人 / ガリツィア / ハプスブルグ帝国 / イディッシュ語 / ハプスブルク帝国

Research Abstract

平成15年度の研究実施計画にもとづき、かつてイディッシュ語ユダヤ人の歴史・文化研究の中心地であったリトアニアの首都ヴィリニウスを訪れた。現地では、ヴィリニウス大学歴史学部イディッシュ研究所でイディッシュ語史料の調査を行い、そのさい同研究所のリークス助教授から貴重な助言を得ることができた。またヴィリニウスの国立ユダヤ博物館では、ヴィリニウスのユダヤ人の歴史に関して、日本では購入することのできない書籍や資料を入手することができ、その他、ヴィリニウスの旧ユダヤ人街の映像資料を作成することもできた。

本年度は萌芽研究の最終年度にあたるが、とくに平成13年度と14年度の調査によって、旧ハプスブルク帝国領東ガリツィアの中心都市リヴィウについては、ユダヤ人関係史料の破壊と残存の状況をかなりの程度まで把握することができ、これによって当研究の研究目的のひとつを達成することができた。とりわけリヴィウのウクライナ国立中央歴史アルヒーフの研究員と知己をえたことは、今後の研究にとって大きな意味をもつ。

またリヴィウをはじめ、研究期間中の調査旅行で受けた研究上の刺激はきわめて大きい。当萌芽研究の研究成果の一部は、共著『民族』（ミネルヴァ書房、2003年）所収の論考「悪誓の彼方-東ガリツィアのポーランド人・ユダヤ人・ウクライナ人」および2003年11月に開催された史学会第101会大会公開シンポジウムでの口頭報告「西ウクライナの20世紀」で発表した。ともにリヴィウのユダヤ人問題という、日本では先行研究のないテーマを扱っており、まさしく「萌芽研究」として一定の評価を得ることができた。

なお、萌芽研究の研究成果の発表にさいしては、通称「野村真理」を使用している。

Report (3 results)

- 2003 Annual Research Report
- 2002 Annual Research Report
- 2001 Annual Research Report

Research Products (8 results)

All Other
All Publications

- [Publications] 野村真理: "マイノリティと記憶"立命館言語文化研究. 15・2. 21-25 (2003) ▼
- [Publications] 野村真理: "森まり子『社会主義シオニズムとアラブ問題』(書評)"社会思想史研究. 27. 186-190 (2003) ▼
- [Publications] 野村真理: "民族(共著)"ミネヴァ書房. 323 (2003) ▼
- [Publications] 野村真理: "ガリツィア・ユダヤ人の窮乏-ヨーゼフ時代を中心に-"金沢大学経済学部論集. 23・1. 115-148 (2002) ▼
- [Publications] 野村真理: "ガリツィア・ユダヤ人の窮乏-ヨーゼフ時代を中心に-(続)"金沢大学経済学部論集. 23・2. 1-33 (2003) ▼
- [Publications] 野村真理: "歴史叙述の現在(共著)"人文書院. 309 (2002) ▼
- [Publications] 野村 真理: "ウィーンユダヤ人-同化と異化のはざま-"歴史学研究. 755. 125-134 (2001) ▼



URL: <https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-13871048/>

Published: 2001-03-31 Modified: 2016-04-21